

製菓用機械 回転式二重釜

昭和22年後期に製菓用機械の製造が開始され、単式のキャラメル切断機、ゲージローラー、混合機、ドリコノ飴切断機、飴引機、攪拌機付二重釜と共に開発・製造され、全国に出荷されました。

展示されている回転式二重釜は昭和20年代後半に練り餅用に製造され、見田製菓様（名古屋市中村区）で2016年まで70年間近く大切に使用されていました。製造当時の銘盤（現在の名古屋工場（西区）に移転前の中村区亀島の住所）が記載されている大変貴重な機械です。

この度長年の役目を終え、見田製菓様より寄贈されました。70有余年経った今でも「現役」。堂々としたフォルムで皆様をお迎えし、フジキカイと共にこれからも歴史を刻んでいきます。

2016年11月 寄贈 見田製菓様